



**SAFETY ROAD**

**Sunshin**



安全通路を容易に確保

**SAFETY ROAD** PAT品

セフティロード

 **三伸機材株式会社**

東京本社 〒104-6014 東京都中央区晴海一丁目8番10号 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 14F TEL 03-3532-0880(代) FAX 03-3532-0881

大阪支店 〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル7F TEL 06-6125-3080(代) FAX 06-6125-3081


名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F TEL 052-212-2727(代) FAX 052-222-0208

九州支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4 JPR博多ビル8F TEL 092-452-7373(代) FAX 092-452-7381

東北支店 〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字南97-3 e環境仙台ビル6F TEL 022-390-6888(代) FAX 022-390-6889

東京機材センター 〒344-0001 埼玉県春日部市大字不動院野字嘉右エ門西2601 TEL 048-761-4181(代) FAX 048-761-4185

大阪機材センター 〒662-0925 兵庫県西宮市朝風町1番50号 JFEスチール株式会社西宮工場内 TEL 0798-26-9030(代) FAX 0798-26-9034

 **三伸機材株式会社**

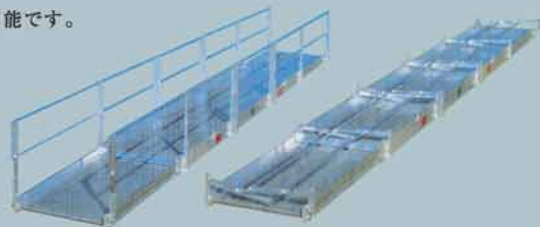




セフティロード

# SAFETY ROAD

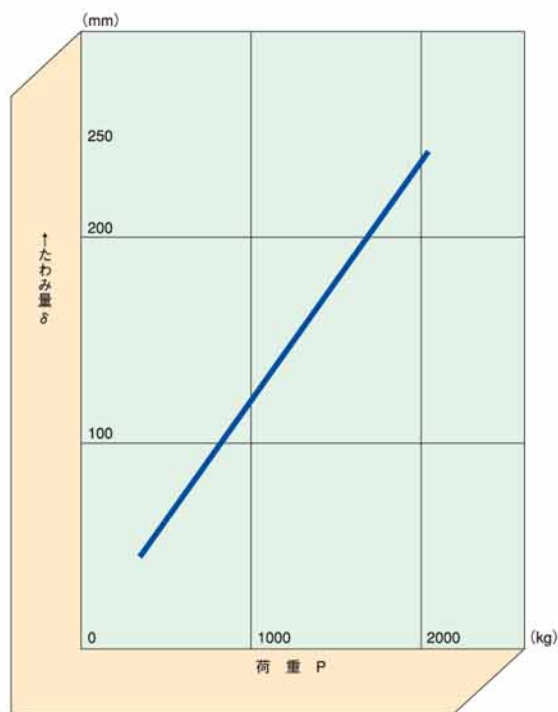
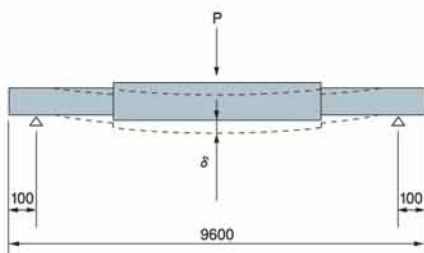
「セフティロード」は建築工事現場に使用する安全通路として開発されたアルミニウム合金製伸縮式通路です。従来の工事現場では種々の機材を組合せて道路を確保していましたが、この「セフティロード」を使うことにより、安全でしかも簡単に設置でき作業性に優れた能力を発揮します。工事現場が「SRC構造」、「S構造」でも使用でき、種々の金具を使うことにより直列に接続したり、直角に交差して接続することも可能です。



## ■ 特長

- 使用材料がアルミニウム合金ですから、軽くて丈夫で錆びません。
- 足場板を伸縮させることにより長さを自由に変え、どの位置でも止められます。伸縮長さは、側面に張り付けられたメジャーの目盛りで一目でわかります。
- 手摺は伸縮式で途中でとぎれることなく、丈夫な構造になっています。また収納時には折畳むことができ、さらに脱着することができます。
- 足場板の通路面はノンスリップ加工が施され、滑らない安全構造になっています。また段差が無く通行に便利です。
- 種々の金具を使うことにより、長手方向に直列接続や直角に交差接続することができます。
- 「SRC構造」はもとより「S構造」にもご使用になれます。

荷重 (kg)	たわみ量 (mm)
0	0
400	46
900	100
1,500	169
2,009	240



■使用荷重・伸長時両端支持にて中央許容最大集中荷重300kg、安全率4倍、社団法人仮設工業会にてテスト実施済。



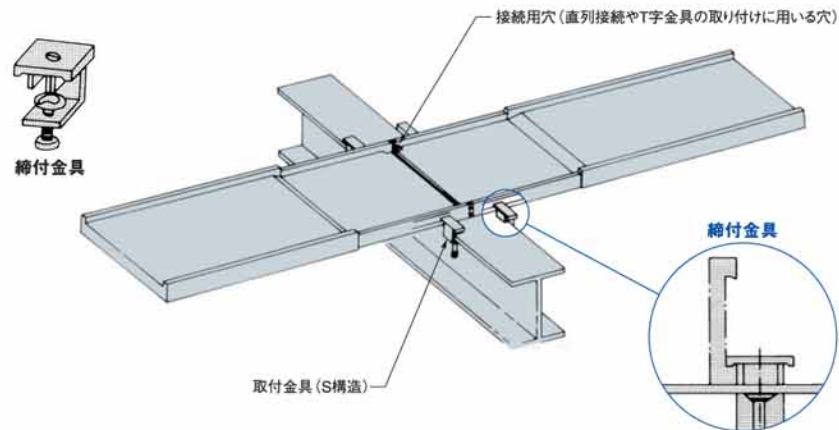
■足場板の使用計画を立てる時は下表によって決定して下さい。

架設荷重条件表

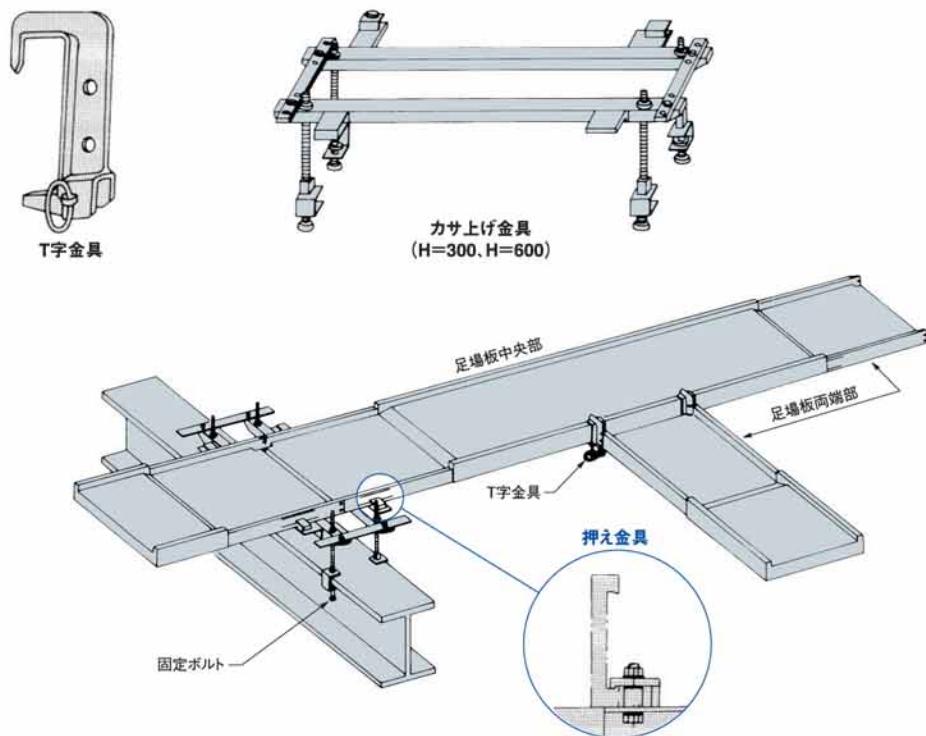
架設方法	架設例	最大使用荷重	最大支持間隔	
			SKST-6611	SKST-9611
単体使用		300kg (スパン)		
直列接続		300kg (スパン)	6,600mm	9,600mm
連結使用				
交差接続		300kg (スパン)		



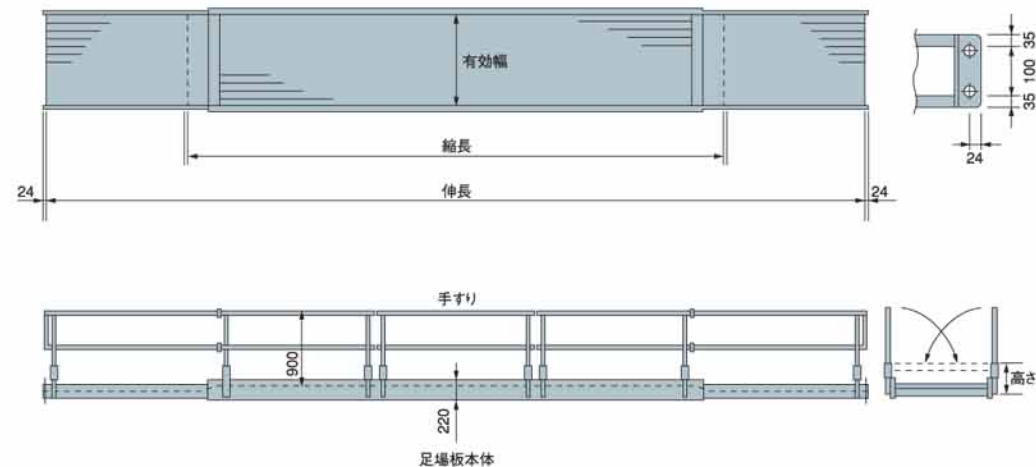
## ■ 締付金具と接続用穴の使い方



## ■ カサ上げ金具とT字金具の使い方



## ■ 全体図



## ■ 「セフティロード」の種類と寸法は下表の通りです。

## 種類と寸法

種類	寸法				重量 (kg)
	伸長	縮長	有効幅	高さ	
SKST-6611	6,600	4,300	1,100	335	200
SKST-9611	9,600	6,300	1,100	335	290

## 注意事項

- ・伸長時両端支持にて中央許容最大集中荷重300kg (安全率4倍、社団法人仮設工業会にて依頼試験済)
- ・セフティロードの長さを所定の位置まで伸ばし、必ずストッパーを確実に締め付けて本体を固定して下さい。
- ・セフティロードを、あらかじめ設置場所に取り付けた金具によって梁上にしっかりと固定して下さい。
- ・セフティロードの取り付け後手摺を起し、回転止めのスリーブを確実に下方に落として下さい。
- ・カサ上げ金具を使用する時は、セフティロードの連結位置が締具の中央に来るようにして下さい。
- ・セフティロードを交差して接続する時はT字金具を使用し、接続のあとロック金具を回転させて外れないようにして下さい。又、既設セフティロードの中央部主材に掛けるように計画して下さい。両端部主材には掛けられません。
- ・セフティロードの転落スレ防止のため、必ず所定の金具 (締付金具・カサ上げ金具等) を使用して下さい。
- ・足場計画上でハネ出し部分が発生したときには、ハネ出し部分へ行けないように通行止めにして下さい。又、ハネ出し部分ができるだけ発生しないように計画して下さい。
- ・傾斜した梁での使用等、特殊な使用についてはご相談下さい。